



みんなのまち

日本共産党文京区議団ニュース

☎ 5803-1317 ホームページ: <http://www.jcp-bunkyokugidan.gr.jp/>
FAX 3811-3197 email: mail@jcp-bunkyokugidan.gr.jp

卒業 アルバム補助 介護減免など

日本共産党ら共同で 予算修正提案

煙山 区長！

削ってはならない予算あるはず 一律28%カット(二年)はひどい

二月十四日から四月一日まで第一回定例区議会が開かれ、新年度予算などが審議されました。



文京区政懇談会

新年度予算について意見をきく区政懇談会開催

国の政治と同様、区政でも税金の使い方や予算のあり方が大きな問題となりま

と切実な声があがっています。このような締めつけの一方で、文京区は三年間で百六十六億円の基金(貯金)を蓄えています。それなのに低所得者への介護助

議会費の節減を 共同で条例提案

今度の定例区議会では区議会議員に係わる費用を年間で四千六百二十五万円削減しようという提案を日本共産党と市民フォーラム、無所属(男性)議員の共同で出し、議会運営委員会

自民、公明など十議員で提出した改正案は費用弁償のみを日額四千円にしようというものです。削減額は二百万円程度、日本共産党は反対しましたが、議会ではこの案が採決されました。

後楽園 競輪復活は許せない

都知事に申し入れ
前都議
小竹ひろ子

石原知事が都議会本会議で、自民党都議の質問に答え東京ドームでの競輪を復活させたいとの意向を表明しました。早速三月六日に「後楽園競輪復活反対区民集会実行委員会」の方々と、七日には党区議団といっしょに、「東京ドームでの競輪復活に反対する要望書」を提出し、申し入れました。実行委員会の方々からは



東京都に申し入れる日本共産党区議団 (3.7)

かつての後楽園競輪のひどい被害で地元町会が反対し続けていること、長年の運動で廃止となり都との協定が結ばれたこと、復活の話が出て以来七割以上の区民の反対があること等を訴え、知事の「訳のわからぬ理屈で廃止した」との発言に抗議しました。区議団は、知事の度重なる競輪復活発言を撤回し断念するよう求めました。



こうだ久美子区議

保育園の増設を

子ども安全で豊かな土曜日を

カジノの調査費も来年度予算で組まれたこともあり、予算を許しません。みなさんと運動を広げていきたいと思っています。

二月十九日の本会議では、小林進区議員が日本共産党区議団を代表して質問しました。福祉・教育をさらに削減する新年度予算、一方で貯金。必要な予算の確保を求めました。また待機児をなくすため保育園の増設、介護保険の軽減策や介護施設増設、都営大塚女子アパートの建て替え問題で質問しました。



小林進区議



みんなのまち 届いていますか

子どもを高く抱き上げたリーフレット「みんなのまち」ニュース「みんなのまち」号外(カラーA3版三折り)をお配りしています。「あなたは文京区政になにを望みますか？」をお読みになり、アンケートはがきに、ぜひご意見をお寄せください。



出張所がなくなると 不便時間がかかる 大変

間違えて出張所へ行った人は三千二百人います。「ここではできない」と言われ「シビックへ行く交通費を出してくれませんか」と怒る人。シビック(本庁)でも臨時の窓口を設置したにもかかわらず、一時間待ちも珍しくなく、「昼休みの時間で済ませようと思ったがムダ足になった」人も。職員が利用者からすごい言葉で叱られるなどの事態も起きています。

区議会の窓
社民党の辻元議員が、名義借りした政策秘書の給与を他の秘書の件費に流用していた▼そこへ今度は日本共産党があきらかにした内閣機密費の「大爆弾」▼自民党や公明党などと党は、疑惑まみれの鈴木宗男議員に辞職勧告もできず利権政治に反省もなし▼文京区政は、総額七百九十三億円もかけたシビックセンターが完成した途端に財政が厳しいと、小中学校の卒業アルバム代や給食の牛乳代補助までカット▼このやり方に「冷たいなあ」と街では非難の声。与党の区議会議員に直訴する場面も。(S)